

耐診診断の方法(次数)

RC(鉄筋コンクリート)造 SRC(鉄骨鉄筋コンクリート)造

- ◆ **1次診断**: 壁と柱の断面積のみで耐力を算定
- ◆ **2次診断**: 梁は十分強いものと仮定して、柱・壁の終局強度・破壊形式・靱性能から耐震性能を算定
- ◆ **3次診断**: 梁の降伏や基礎の回転も考慮して耐震性能を算定

S(鉄骨)造

- ◆ S造診断(基本的にはRC造の3次診断に酷似)

コメント例

当建物では、建物の実状(耐震壁の回転を拘束する境界梁が降伏するため)を考慮し、最も精度の高い検討となる3次診断法を採用する。